

広島市報

号外第6号
令和6年3月15日

発行所
広島市役所
(企画総務局法務課)

広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

公営企業の業務状況の報告

公 告

令和6年2月9日

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2の規定に基づき、広島市水道事業、広島市下水道事業及び広島市安芸市民病院事業の業務の状況を次のとおり公表します。

広島市長 松井 一 實

目 次	
○令和5年度第1回広島市水道事業の業務状況	1
○令和5年度第1回広島市下水道事業の業務状況	12
○令和5年度第1回広島市安芸市民病院事業の業務状況	23

令和5年度第1回広島市水道事業の業務状況

1 事業の概況

令和5年度上半期（令和5年4月1日から同年9月30日まで）における水道事業の概況は、次のとおりです。

(1) 給水の状況

ア 給水戸数及び給水人口

今期末における給水戸数は59万8,142戸、給水人口は1,222万8,599人で、これを前年度同期と比較すると、給水戸数では2,180戸（0.4%）の増加、給水人口では5,788人（0.5%）の減少となっています。

また、普及率は98.3パーセントとなっています。

区 分		令和5年度	令和4年度	比 較	
		上 半 期	上 半 期	増 △ 減	増減率(%)
給水戸数	戸	598,142	595,962	2,180	0.4
給水区域内人口(A)	人	1,241,497	1,247,826	△ 6,329	△ 0.5
給水人口(B)	人	1,220,859	1,226,647	△ 5,788	△ 0.5
普及率(B/A×100)	%	98.3	98.3	0.0	-

イ 給水量

給水量は6,457万3,720立方メートルで、これを前年度同期と比較すると、140万9,031立方メートル（2.1%）の減少となっています。

また、一日最大給水量は37万4,357立方メートル

となっています。

区 分		令和5年度	令和4年度	比 較	
		上 半 期	上 半 期	増 △ 減	増減率(%)
給水量	m ³	64,573,720	65,982,751	△ 1,409,031	△ 2.1
一日平均給水量	m ³	352,861	360,561	△ 7,700	△ 2.1
一日最大給水量	日	7月2日	6月29日	-	-
	m ³	374,357	391,374	△ 17,017	△ 4.3

(2) 主要施策の実施状況

ア 安全でおいしい水の供給

水源から蛇口までの水質管理を徹底するため、水質監視・保安体制の確保や水質検査体制の強化を図るとともに、蛇口での残留塩素濃度の低減に努めます。

また、安心な水を安定的に使用していただけるよう、未配管路線への配水管路の整備に取り組むとともに、流量・水圧を測定する配水監視装置を整備し、配水監視体制の充実に努めます。

さらに、豊かな清流である太田川を次世代へ引き継いでいくため、「広島市・太田川源流の森」の水源かん養林を整備するとともに、高効率機器を導入するなど環境に配慮した施設整備による省エネルギーを推進します。

事業内容	令和5年度 事業費	今 期 費
安全でおいしい水の供給	1,292,865,000 円	822,500,897 円
水質管理体制の強化	319,117,000	178,936,430
水質監視・保安体制の確保 高陽浄水場活性炭注入設備の整備等	171,894,000	101,583,670
水質検査体制の強化 水質検査機器の整備等	32,009,000	26,947,974
残留塩素濃度の低減・監視 水質モニター装置の整備等	115,214,000	50,404,786
安心な水の安定供給	942,543,000	642,467,547
配水施設の機能向上 配水管路の整備等	942,543,000	642,467,547
環境負荷の低減	31,205,000	1,096,920
水源かん養林の整備 太田川源流の森の整備	14,067,000	375,920
流域自治体との連携 太田川流域水源涵養推進協議会への負担金	1,500,000	721,000
省エネルギーの推進 緑井浄水場空調設備の整備等	15,638,000	0

注：事業費については前年度からの繰越分を含む。

イ 水道施設の更新・改良

施設の更新・改良については、浄水・配水施設の更新に

併せて、耐震化や統廃合等による維持管理効率の向上を図ります。また、構造物や機械及び電気設備は、点検・補修による長寿命化を図った上で、計画的な更新を推進します。さらに、ポンプ所や配水池の情報を集中管理できるよう、浄水場間のネットワークを整備し、効率的な運転管理体制を構築します。

管路の更新については、点検や漏水防止調査の結果を活用して管路を評価し、優先順位を設定した上で計画的な更新を推進します。また、更新に当たっては、すべて耐震管を採用し、管路の耐震化を図ります。

事業内容	令和5年度 事業費	今 期 事業費
水道施設の更新・改良	円 10,217,761,000	円 6,405,475,536
施設の更新・改良	5,429,441,000	2,993,372,597
浄水・配水施設の統廃合	245,068,000	19,841,370
構造物の更新・改良	2,660,311,000	1,453,089,027
機械及び電気設備の更新・改良	2,524,062,000	1,520,442,200
管路の更新	4,788,320,000	3,412,102,939
管路の更新	4,735,317,000	3,380,458,458
漏水防止の推進	53,003,000	31,644,481

注：事業費については前年度からの繰越分を含む。

ウ 災害対策の充実

地震による被害を最小限にとどめるため、構造物の耐震化や災害拠点病院等の重要給水施設への配水管路の耐震化を計画的に実施するとともに、豪雨災害や南海トラフ巨大地震等による津波への対策として、配水施設等の土砂災害対策や取水場等の浸水災害対策を推進します。

また、事故や災害に備えて配水幹線の相互連絡管等のバックアップ施設を整備するとともに、停電に備えて非常用電源を確保します。

さらに、水道施設が被災した直後においても必要最低限

の飲料水をお客さまにお届けできるよう、応急用資機材の整備に取り組みます。

事業内容	令和5年度 事業費	今 期 事業費
災害対策の充実	円 2,307,043,000	円 1,864,595,582
水道施設の耐震化	526,185,000	292,065,547
構造物の耐震化	291,687,000	187,577,513
重要給水施設への配水管路の耐震化	234,498,000	104,488,034
土砂・浸水災害対策の推進	212,668,000	85,093,198
土砂災害対策	136,285,000	75,781,160
浸水災害対策	76,383,000	9,312,038
バックアップ機能の強化	1,545,738,000	1,479,435,593
バックアップ施設の整備	1,421,930,000	1,454,722,438
非常用電源の確保	123,808,000	24,713,155
応急対策の推進	22,452,000	8,001,244
飲料水の確保	7,214,000	8,001,244
応急用資機材の整備	15,238,000	0

注：事業費については前年度からの繰越分を含む。

2 経理の状況

令和5年度上半期の経理状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

今期の収益的収入は119億2,347万3,788円で、前年度同期と比較すると、9,357万1,031円(0.8%)の減少となっています。

この主な理由は、給水収益の減少によるものです。

一方、収益的支出は99億9,895万5,399円で、前年度同期と比較すると、2億9,439万2,190円(3.0%)の増加となっています。

この主な理由は、委託・補修費の増加によるものです。

ア 収 入

区 分	令 和 5 年 度		執行率	前年度同期収入額	比 較	
	予 算 額	今期収入額			増 △ 減	増減率
水道事業収益	円 24,971,747,000	円 11,923,473,788	% 47.7	円 12,017,044,819	円 △ 93,571,031	% △ 0.8
営業収益	22,368,531,000	10,604,574,919	47.4	10,678,727,421	△ 74,152,502	△ 0.7
給水収益	20,112,367,000	9,770,621,621	48.6	9,947,949,794	△ 177,328,173	△ 1.8
受託工事収益	513,753,000	52,022,222	10.1	68,111,345	△ 16,089,123	△ 23.6
その他の営業収益	1,742,411,000	781,931,076	44.9	662,666,282	119,264,794	18.0
業務受託収入	1,627,607,000	781,499,376	48.0	662,216,682	119,282,694	18.0
その他	114,804,000	431,700	0.4	449,600	△ 17,900	△ 4.0
営業外収益	2,597,856,000	1,308,852,307	50.4	1,291,853,208	16,999,099	1.3
特別利益	5,360,000	10,046,562	187.4	46,464,190	△ 36,417,628	△ 78.4

イ 支 出

区 分	令 和 5 年 度		執行率	前年度同期支出額	比 較	
	予 算 額	今期支出額			増 △ 減	増減率
水 道 事 業 費 用	円 24,346,885,000	円 9,998,950,539	% 41.1	円 9,704,558,349	円 294,392,190	% 3.0
営 業 費 用	22,810,628,000	9,570,733,938	42.0	9,264,598,073	306,135,865	3.3
職 員 給 与 費	4,407,585,000	1,788,193,095	40.6	1,858,686,084	△ 70,492,989	△ 3.8
受 水 費	1,887,113,000	768,353,974	40.7	832,664,688	△ 64,310,714	△ 7.7
委 託 ・ 補 修 費	3,541,441,479	1,358,324,095	38.4	1,044,245,410	314,078,685	30.1
動 力 ・ 薬 品 費	2,662,711,491	1,071,300,198	40.2	923,812,207	147,487,991	16.0
減 価 償 却 費	8,296,354,000	4,148,177,000	50.0	4,146,928,000	1,249,000	0.0
そ の 他	2,015,423,030	436,385,576	21.7	458,261,684	△ 21,876,108	△ 4.8
営 業 外 費 用	1,494,138,000	396,232,204	26.5	428,456,551	△ 32,224,347	△ 7.5
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	858,074,000	396,121,506	46.2	427,981,647	△ 31,860,141	△ 7.4
そ の 他	636,064,000	110,698	0.0	474,904	△ 364,206	△ 76.7
特 別 損 失	32,119,000	31,984,397	99.6	11,503,725	20,480,672	178.0
予 備 費	10,000,000	0	0.0	0	0	-

(2) 資本的収入及び支出

今期の資本的収入は1,052万9,889円で、前年度同期と比較すると、672万9,619円(177.1%)の増加となっています。

一方、資本的支出は49億6,667万9,432円で、前年度同期と比較すると、7億3,368万4,619円(12.9%)の減少となっています。

ア 収 入

区 分	令 和 5 年 度		執行率	前年度同期収入額	比 較	
	予 算 額	今期収入額			増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入	円 9,966,413,000	円 10,529,889	% 0.1	円 3,800,270	円 6,729,619	% 177.1
企 業 債	9,383,300,000	7,500,000	0.1	0	7,500,000	皆増
出 資 金	84,562,000	0	0.0	0	0	-
補 助 金	41,183,000	0	0.0	0	0	-
受 託 建 設 収 入	250,126,000	0	0.0	0	0	-
工 事 負 担 金	206,658,000	3,029,889	1.5	0	3,029,889	皆増
固 定 資 産 売 却 代 金	537,000	0	0.0	3,800,270	△ 3,800,270	皆減
そ の 他 資 本 的 収 入	47,000	0	0.0	0	0	-

イ 支 出

区 分	令 和 5 年 度		執行率	前年度同期支出額	比 較	
	予 算 額	今期支出額			増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 19,344,799,000	円 4,966,679,432	% 25.7	円 5,700,364,051	円 △ 733,684,619	% △ 12.9
建 設 改 良 費	13,674,047,000	2,230,083,170	16.3	2,860,402,150	△ 630,318,980	△ 22.0
配 水 施 設 整 備 費	11,749,919,000	2,000,939,060	17.0	2,523,096,792	△ 522,157,732	△ 20.7
浄 水 施 設 整 備 費	1,493,470,000	162,124,422	10.9	234,168,025	△ 72,043,603	△ 30.8
受 託 建 設 費	241,889,000	21,980,514	9.1	50,720,083	△ 28,739,569	△ 56.7
諸 設 備 新 設 費 等	188,769,000	45,039,174	23.9	52,417,250	△ 7,378,076	△ 14.1
企 業 債 償 還 金	5,664,978,000	2,736,596,262	48.3	2,839,961,901	△ 103,365,639	△ 3.6
補 助 金 返 還 金	5,774,000	0	0.0	0	0	-

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高

令和5年9月30日現在の資産、企業債、長期借入金及び一

時借入金の現在高は、次のとおりです。

(1) 資産

ア 固定資産	208,501,783,339円
イ 流動資産	8,260,144,807円
計	216,761,928,146円
(2) 企業債	63,279,243,752円
(3) 長期借入金	0円 (借入れなし。)
(4) 一時借入金	0円 (借入れなし。)

4 令和4年度決算の状況

令和4年度決算は、次のとおりです。

(1) 総括事項

水道は、お客さまの生命や健康に直接関わる重要なライフラインであるため、将来にわたって給水の安全性・安定性と経営の健全性を確保していく必要があります。

このため、本市では、持続可能な水道システムの構築に向けて、「安全でおいしい水の供給」、「水道施設の更新・改良」、「災害対策の充実」を主要施策として掲げ、計画的な施設整備を推進しています。

令和4年度も引き続き、主要施策を推進するとともに、効率的な経営に努めました。

(2) 業務状況

令和4年度の業務量は、下表のとおりです。

区 分	単 位	令和4年度	令和3年度	対前年度 増 △ 減	対前年度 伸び率(%)
給水戸数	戸	596,699	593,360	3,339	0.6
給水区域内人口(A)	人	1,243,538	1,248,230	△ 4,692	△ 0.4
給水人口(B)	人	1,222,900	1,227,051	△ 4,151	△ 0.3
普及率 $\frac{B}{A}$	%	98.3	98.3	0.0	-
年間給水量(C)	m ³	131,178,026	132,251,048	△ 1,073,022	△ 0.8
年間有収水量(D)	m ³	123,632,427	125,006,119	△ 1,373,692	△ 1.1
有収率 $\frac{D}{C}$	%	94.2	94.5	△ 0.3	-

(3) 主要施策

令和4年度に施行した主な事業内容は、次のとおりです。

ア 安全でおいしい水の供給

水質管理体制の強化として事業費1億366万2,948円で、水質検査機器の整備等を行いました。

安心な水の安定供給として事業費3億5,913万9,622円で、2,439メートルの配水管路の整備等を行いました。

環境負荷の低減として事業費4,652万4,931円で、水源かん養林の整備及び高効率機器の導入等を行いました。

イ 水道施設の更新・改良

施設の更新・改良として事業費33億3,485万876円で、施設の統廃合の関連整備、取水・浄水・配水施設の更新・改良等を行いました。

管路の更新として事業費35億4,503万7,389円で、9,811メートルの铸铁管・ビニル管の更新等を行いました。

ウ 災害対策の充実

水道施設の耐震化として事業費1億6,128万7,76

1円で、災害拠点病院等への配水管路の耐震化等を行いました。

土砂・浸水災害対策の推進として事業費1,416万5,989円で、取水施設の浸水災害対策を行いました。

バックアップ機能の強化として事業費9億7,586万6,793円で、相互連絡管の整備及び無停電電源装置の整備等を行いました。

応急対策の推進として事業費2,306万7,708円で、緊急遮断弁の整備及び仮設水槽等の購入を行いました。

(4) 財政状況

ア 収益的収支

収益的収支は、事業活動に伴う水道料金を主体とした収入とそれに対応する維持管理費等の支出を計上しています。

令和4年度の収益的収入は227億2,355万505円で、令和3年度と比較して、0.2パーセントの増加となりました。

一方、収益的支出は222億1,969万4,446円で、令和3年度と比較して、1.6パーセントの減少となり、差引き5億385万6,059円の純利益を生じました。

イ 資本的収支

資本的収支は、水道施設の整備を行うために必要な企業債等の収入と建設改良費及び企業債償還金等の支出を計上しています。

令和4年度の資本的収入は58億3,275万7,550円で、これに対して、資本的支出は142億5,845万4,916円で、差引き84億2,569万7,366円の資金不足を生じました。

この不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

ウ 利益剰余金

令和3年度末の利益剰余金に、資本金への組入額を減じ、令和4年度の純利益を加算した結果、令和4年度末の利益剰余金は70億7,832万9,166円となりました。

なお、資金残高は、令和4年度末の利益剰余金から令和4年度の建設改良積立金取崩額12億2,775万738円を差し引いた58億5,057万8,428円となりました。

令和4年度広島市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額及び第26条第2項の規定による繰越額に係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	円	円	円	円	円		
第1項 営業収益	25,413,590,000	168,437,000	335,803,000	25,917,830,000	24,780,573,840	△ 1,137,256,160	
第2項 営業外収益	22,747,119,000	168,437,000	335,803,000	23,251,359,000	22,103,805,229	△ 1,147,553,771	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 1,990,811,611円〕
第3項 特別利益	2,664,381,000	0	0	2,664,381,000	2,617,747,323	△ 46,633,677	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 66,803,084円〕
第4項 予備費	2,090,000	0	0	2,090,000	59,021,288	56,931,288	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 1,605,643円〕

支 出

区 分	予 算 額						決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費流増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	合 計				
第1款 水道事業費用	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
第1項 営業費用	23,766,579,000	834,826,000	0	0	24,601,405,000	25,016,808,000	23,661,557,127	362,676,000	992,574,873	
第2項 営業外費用	21,940,819,000	834,826,000	0	0	22,775,645,000	23,191,048,000	22,097,376,321	362,676,000	730,995,679	〔うち、仮払消費税及び地方消費税 806,473,817円〕
第3項 特別損失	1,776,918,000	0	0	0	1,776,918,000	1,776,918,000	1,533,935,147	0	242,982,853	〔うち、仮払消費税及び地方消費税 8,688円〕
第4項 予備費	38,842,000	0	0	0	38,842,000	38,842,000	30,245,659	0	8,596,341	〔うち、仮払消費税及び地方消費税 537,756円〕
第5項 予備費	10,000,000	0	0	0	10,000,000	10,000,000	0	0	10,000,000	

(収 入) (支 出)

24,780,573,840円 - 23,661,557,127円 = 1,119,016,713円
 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 △ 515,835,131円
 貯蔵品購入に係る消費税及び地方消費税仕入控除額等 △ 99,325,523円
 純 利 益 503,856,059円

(2) 資本的収入及び支出
収 入

区 分	予			算 額			決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費通次繰 越額に係る財 源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	円	円	円	円	円	円	円	円	企業債内訳 予算額 7,419,200,000円 収入額 5,497,100,000円 予算残額 1,922,100,000円
第1項 企業債	7,200,972,000	0	7,200,972,000	793,900,000	0	7,994,872,000	5,832,757,550	△ 2,162,114,450	翌年度繰越財源額 1,918,800,000円 4年度不用額 3,300,000円
第2項 出資	95,410,000	0	95,410,000	0	0	95,410,000	95,408,531	△ 1,469	
第3項 補助金	20,607,000	0	20,607,000	0	0	20,607,000	17,362,000	△ 3,245,000	
第4項 受託建設収入	354,689,000	0	354,689,000	0	0	354,689,000	173,777,282	△ 180,911,718	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 15,797,935円〕
第5項 工事負担金	91,517,000	0	91,517,000	13,000,000	0	104,517,000	45,136,361	△ 59,380,639	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 1,995,785円〕
第6項 固定資産売却代金	261,000	0	261,000	0	0	261,000	3,800,270	3,539,270	
第7項 その他資本的収入	188,000	0	188,000	0	0	188,000	173,106	△ 14,894	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 15,737円〕

支 出

区 分	予			算 額			決 算 額	翌年度繰 越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流用 増減 額	小 計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額	継続費通次繰 越額				
第1款 資本的支出	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
第1項 建設改良費	17,061,789,000	0	0	17,061,789,000	1,156,409,000	18,218,198,000	14,258,454,916	3,386,511,000	573,232,084	
第2項 企業債償還金	10,931,281,000	0	0	10,931,281,000	1,156,409,000	12,087,690,000	8,172,960,929	3,386,511,000	528,218,071	〔うち、仮私消費税及び地方消費税 538,889,191円〕
第3項 補助金返還金	6,125,336,000	0	0	6,125,336,000	0	6,125,336,000	6,084,487,806	0	40,848,194	
	5,172,000	0	0	5,172,000	0	5,172,000	1,006,181	0	4,165,819	

注：資本的収入額が、資本的支出額に対して不足する額8,425,697,366円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,995,024円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額515,591,339円、当年度分損益勘定留保資金6,677,360,265円及び建設改良積立金1,227,750,738円をもって補填した。

令和4年度広島市水道事業損益計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

1 営業収益

(1) 給水収益	17,985,679,989	
(2) 受託工事収益	635,865,665	
(3) その他の営業収益	<u>1,491,447,964</u>	20,112,993,618

2 営業費用

(1) 原水費	863,278,490	
(2) 共同原水費	799,833,443	
(3) 浄水費	1,584,515,189	
(4) 配水費	4,653,343,438	
(5) 給水費	1,046,653,261	
(6) 受託工事費	690,340,898	
(7) 業務費	1,801,460,113	
(8) 総係費	1,302,215,318	
(9) 減価償却費	8,246,792,039	
(10) 資産減耗費	<u>302,470,315</u>	<u>21,290,902,504</u>

営業損失

1,177,908,886

3 営業外収益

(1) 受取利息	92,807	
(2) 補助金	80,487,460	
(3) 長期前受金戻入	1,768,868,946	
(4) 施設整備納付金	569,350,000	
(5) 雑収益	<u>134,342,029</u>	2,553,141,242

4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	897,458,602	
(2) 雑支出	<u>1,087,681</u>	<u>898,546,283</u>
経常利益		476,686,073

5 特別利益

(1) 固定資産売却益	21,869,730	
(2) 過年度損益修正益	24,675,774	
(3) 長期前受金戻入	2,683,610	
(4) その他特別利益	<u>8,186,531</u>	57,415,645

6 特別損失

(1) 減損損失	10,009,932	
(2) 過年度損益修正損	12,914,121	
(3) その他特別損失	<u>7,321,606</u>	<u>30,245,659</u>

当年度純利益

503,856,059

前年度繰越利益剰余金

0

その他未処分利益剰余金変動額

1,227,750,738

当年度未処分利益剰余金

1,731,606,797

令和4年度広島市水道事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	剰余金											資本合計
	資本剰余金					利益剰余金					剰余金	
	資本		剰余金			利益		剰余金				
	国庫(県)補助金	工事負担金	受贈財産評価額	一般会計補助金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計			
前年度末残高	92,416,118,317	0	0	0	46,659,005	5,245,227,044	6,463,238,835	1,734,147,500	8,197,386,335	105,858,731,696	0	
前年度処分額	1,622,913,228	0	0	0	0	0	111,234,272	△ 1,734,147,500	△ 1,622,913,228	0		
議会の議決による処分額	1,622,913,228	0	0	0	0	0	111,234,272	△ 1,734,147,500	△ 1,622,913,228	0		
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0	0	111,234,272	△ 111,234,272	0	0		
資本金への組入れ	1,622,913,228	0	0	0	0	0	0	△ 1,622,913,228	△ 1,622,913,228	0		
処分後残高	94,039,031,545	114,598,585	1,710,321,472	4,417,929	46,659,005	5,245,227,044	6,574,473,107	0	6,574,473,107	105,858,731,696		
当年度変動額	95,408,531	0	0	0	0	0	△ 1,227,750,738	1,731,606,797	503,856,059	599,264,590		
一般会計出資金の受入れ	95,408,531	0	0	0	0	0	0	0	0	95,408,531		
建設改良積立金の取崩し	0	0	0	0	0	0	△ 1,227,750,738	1,227,750,738	0	0		
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	503,856,059	503,856,059	503,856,059		
当年度末残高	94,134,440,076	114,598,585	1,710,321,472	4,417,929	46,659,005	5,245,227,044	5,346,722,369	(当年度処分利益剰余金) 1,731,606,797	7,078,329,166	106,457,996,286		

令和4年度広島市水道事業剰余金処分計算書

	剰余金			剰余金		
	資本	資本剰余金	未処分利益剰余金	資本	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	94,134,440,076	5,245,227,044	1,731,606,797	94,134,440,076	5,245,227,044	1,731,606,797
議会の議決による処分額	1,227,750,738	0	△ 1,731,606,797	1,227,750,738	0	△ 1,731,606,797
建設改良積立金の積立	0	0	△ 503,856,059	0	0	△ 503,856,059
資本金への組入れ	1,227,750,738	0	△ 1,227,750,738	1,227,750,738	0	△ 1,227,750,738
処分後残高	95,362,190,814	5,245,227,044	(繰越利益剰余金) 0	95,362,190,814	5,245,227,044	(繰越利益剰余金) 0

令和4年度広島市水道事業貸借対照表
(令和5年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		15,072,028,160
ロ 立 木		375,242,576
ハ 建 物	18,251,996,070	
減価償却累計額	<u>△ 11,132,696,362</u>	7,119,299,708
ニ 構 築 物	318,028,265,731	
減価償却累計額	<u>△ 177,867,818,501</u>	140,160,447,230
ホ 機 械 及 び 装 置	44,319,833,896	
減価償却累計額	<u>△ 31,351,354,271</u>	12,968,479,625
ヘ 車 両 運 搬 具	129,807,060	
減価償却累計額	<u>△ 93,813,355</u>	35,993,705
ト 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	812,333,843	
減価償却累計額	<u>△ 610,503,177</u>	201,830,666
チ リ ー ス 資 産	288,901,140	
減価償却累計額	<u>△ 250,736,628</u>	38,164,512
リ 建 設 仮 勘 定		<u>6,525,792,074</u>

有形固定資産合計 182,497,278,256

(2) 無形固定資産

イ ダ ム 使 用 権		23,371,935,185
ロ 水 利 権		2
ハ 地 上 権		14
ニ 施 設 利 用 権		410,297,020
ホ 営 業 権		1
ヘ 電 話 加 入 権		33,825,471
ト ソ フ ト ウ ェ ア		<u>1,048,000</u>

無形固定資産合計 23,817,105,693

(3) 投資その他の資産

イ 出 資 金		25,100,000
ロ 破 産 更 生 債 権 等	107,854,190	
貸 倒 引 当 金	<u>△ 105,150,031</u>	2,704,159

投資その他の資産合計 27,804,159

固定資産合計 206,342,188,108

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金		7,949,264,209
(2) 未 収 金	1,596,254,140	
貸 倒 引 当 金	<u>△ 36,004,744</u>	1,560,249,396
(3) 貯 蔵 品		862,153,379
(4) 前 払 費 用		55,264
(5) 前 払 金		516,999,000
(6) その他流動資産		<u>5,179,656</u>

流動資産合計 10,893,900,904

資 産 合 計 217,236,089,012

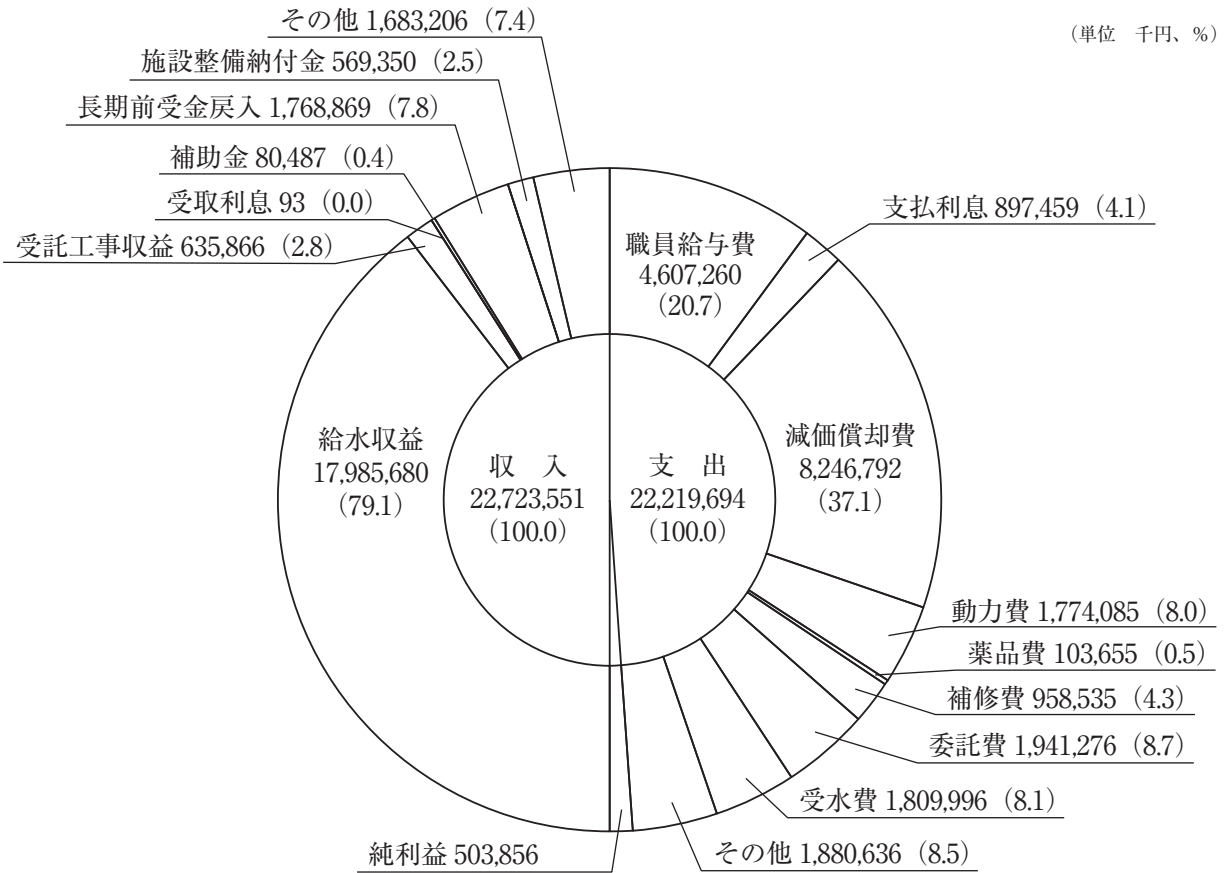
負 債 の 部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>60,511,519,972</u>	
企業債合計			60,511,519,972
(2) リース債務			4,199,832
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金		4,940,058,327	
ロ その他引当金		<u>1,441,000</u>	
引当金合計			<u>4,941,499,327</u>
固定負債合計			65,457,219,131
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>5,496,820,042</u>	
企業債合計			5,496,820,042
(2) リース債務			37,178,712
(3) 未払金			3,541,119,831
(4) 前受金			65,096,500
(5) 引当金			
イ 賞与引当金		<u>277,159,836</u>	
引当金合計			277,159,836
(6) その他流動負債			<u>591,553,666</u>
流動負債合計			10,008,928,587
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国庫(県)補助金	15,547,254,060		
収益化累計額	<u>△ 6,818,803,636</u>	8,728,450,424	
ロ 工事負担金	44,136,336,868		
収益化累計額	<u>△ 29,692,242,193</u>	14,444,094,675	
ハ 受贈財産評価額	37,185,313,319		
収益化累計額	<u>△ 25,434,274,666</u>	11,751,038,653	
ニ 一般会計補助金	117,642,340		
収益化累計額	<u>△ 77,189,740</u>	40,452,600	
ホ その他長期前受金	1,145,084,789		
収益化累計額	<u>△ 797,176,133</u>	347,908,656	
長期前受金合計			<u>35,311,945,008</u>
繰延収益合計			35,311,945,008
負債合計			<u>110,778,092,726</u>

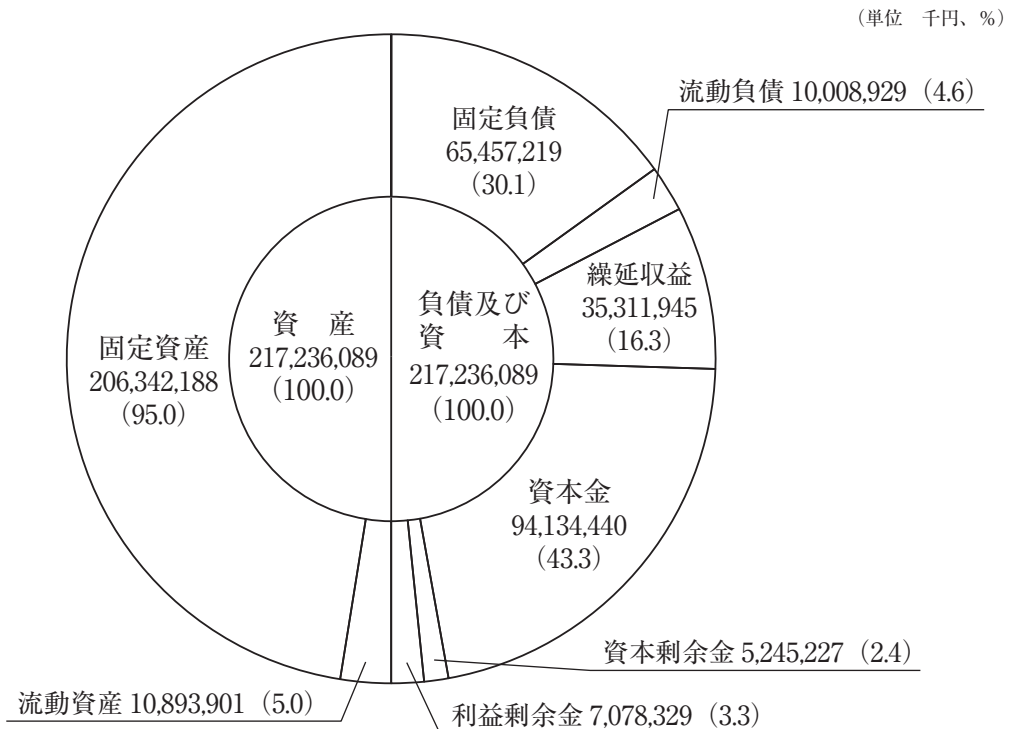
資 本 の 部

6 資本金			94,134,440,076
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫(県)補助金		114,598,585	
ロ 工事負担金		1,710,321,472	
ハ 受贈財産評価額		3,369,230,053	
ニ 一般会計補助金		4,417,929	
ホ その他資本剰余金		<u>46,659,005</u>	
資本剰余金合計			5,245,227,044
(2) 利益剰余金			
イ 建設改良積立金		5,346,722,369	
ロ 当年度未処分利益剰余金		<u>1,731,606,797</u>	
利益剰余金合計			<u>7,078,329,166</u>
剰余金合計			12,323,556,210
資本合計			<u>106,457,996,286</u>
負債資本合計			<u>217,236,089,012</u>

令和4年度広島市水道事業損益収支図表



令和4年度広島市水道事業貸借対照図表



令和 5 年度第 1 回広島市下水道事業の業務状況

1 事業の概況

(1) 令和 5 年度上半期（令和 5 年 4 月 1 日から同年 9 月 3 0 日まで）における処理水量等の状況

今期における処理水量は、8,241万5,139立方メートルで、これを前年同期の処理水量7,951万6,969立方メートルと比較すると、289万8,170立方メートル（3.6%）の増加となっています。

これは、降雨量が前年同期と比べて増加したことなどによるものです。

下水道使用料の徴収対象となる有収水量につきましては、5,778万2,936立方メートルで、前年同期と比較すると、78万9,961立方メートル（1.3%）の減少となっています。

水洗化の状況につきましては、整備区域の拡大と普及促進の結果、今期末における水洗化世帯数は55万8,054世帯で、前年同期と比較すると5,849世帯（1.1%）の増加となっています。

処理水量等の比較

区 分	令和 5 年度 上 半 期	令和 4 年度 上 半 期	比 較	
			増 △ 減	増減率%
処理水量 (m ³)	82,415,139	79,516,969	2,898,170	3.6
一日平均処理 水量 (m ³)	450,356	434,519	15,837	3.6
有収水量 (m ³)	57,782,936	58,572,897	△ 789,961	△ 1.3
処理区域内世 帯数 (世帯)	565,266	559,864	5,402	1.0
水洗化世帯数 (世帯)	558,054	552,205	5,849	1.1
水洗化率 (%)	98.7	98.6	0.1	-

(2) 令和 5 年度施行予定の工事の状況

ア 公共下水道整備事業

本事業は、市民生活の環境の改善、浸水の防除及び公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道施設を整備するもので、本年度は、事業費236億9,640万7,802円（前年度からの繰越額83億7,795万2,802円を含む。）で、観音、千田、大州等34地区で総延長1万9,230メートルの管きよ布設及び改良を行い、また、ポンプ場25箇所及び水資源再生センター4箇所の整備を

行うこととしています。

イ 排水設備整備事業

本事業は、管きよの移設、排水設備と下水管との接続及び雨水樹と下水管との接続等を施行するもので、本年度は、事業費12億8,494万8,515円（前年度からの繰越額5億542万1,515円を含む。）で関連施設の整備を行うこととしています。

ウ 流域下水道整備事業

本年度は、広島県が施行する太田川流域下水道整備事業に対し、1億7,214万2,000円を負担することとしています。

エ 諸設備新設改良事業

本事業は、ポンプ場施設、水資源再生施設等諸設備の新設・改良を行う事業で、本年度は、事業費1億1,257万4,400円（前年度からの繰越額2,163万400円を含む。）で整備を行うこととしています。

オ 市街化区域外汚水処理施設整備事業

本事業は、市街化区域外における市民生活の環境の改善等を図るため、汚水処理施設等を整備するもので、本年度は、事業費8億5,289万2,900円（前年度からの繰越額4億73万3,900円を含む。）で、特定環境保全公共下水道整備として、可部、湯来等4地区の下水管きよの布設1,680メートルを行い、農業集落排水施設整備として、戸山、白木地区の下水管きよの布設810メートルの整備を行い、市営浄化槽整備として、浄化槽15箇所の整備を行うこととしています。

2 経理の状況

令和 5 年度上半期の経理の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

今期の収益的収入は、221億3,630万9,170円で、前年同期と比較すると、8億2,238万5,068円（3.9%）の増加となっています。

この主な理由は、下水道使用料の増加によるものです。

一方、収益的支出は、193億5,661万3,150円で、前年同期と比較すると、5,170万1,118円（0.3%）の減少となっています。

この主な理由は、支払利息及び企業債取扱諸費の減少によるものです。

収益的収支予算の執行状況

(収入)

区 分	令 和 5 年 度		執行率	前年同期収入額	比 較	
	予 算 額	今期収入額			増 △ 減	増減率
下 水 道 事 業 収 益	44,918,572,000 円	22,136,309,170 円	49.3 %	21,313,924,102 円	822,385,068 円	3.9 %
営 業 収 益	35,386,908,000	22,105,758,353	62.5	21,288,222,274	817,536,079	3.8
下 水 道 使 用 料	21,384,728,000	8,214,840,815	38.4	6,781,646,430	1,433,194,385	21.1
一 般 会 計 負 担 金	13,797,617,000	13,797,617,000	100.0	14,417,601,000	△ 619,984,000	△ 4.3

その他営業収益	204,563,000	93,300,538	45.6	88,974,844	4,325,694	4.9
営業外収益	9,528,788,000	29,183,582	0.3	21,305,434	7,878,148	37.0
受取利息	70,000	25,890	37.0	6,794	19,096	281.1
負担金	49,683,000	0	0.0	0	0	-
一般会計補助金	0	0	-	408,000	△ 408,000	皆減
長期前受金戻入	9,455,090,000	0	0.0	0	0	-
雑収益	23,945,000	29,157,692	121.8	20,890,640	8,267,052	39.6
特別利益	2,876,000	1,367,235	47.5	4,396,394	△ 3,029,159	△ 68.9
固定資産売却益	0	0	-	0	0	-
過年度損益修正益	2,876,000	393,428	13.7	3,414,589	△ 3,021,161	△ 88.5
その他特別利益	0	973,807	-	981,805	△ 7,998	△ 0.8

(支出)

区分	令和5年度		執行率	前年同期支出額	比較	
	予算額	今期支出額			増△減	増減率
下水道事業費用	円 43,896,054,000	円 19,356,613,150	% 44.1	円 19,408,314,268	円 △ 51,701,118	% △ 0.3
営業費用	39,268,040,000	17,319,775,161	44.1	17,149,419,338	170,355,823	1.0
人件費	2,627,916,000	1,100,485,003	41.9	1,063,584,285	36,900,718	3.5
委託料	5,372,047,420	2,206,536,536	41.1	2,108,920,988	97,615,548	4.6
動力費	1,089,741,000	434,188,329	39.8	327,023,816	107,164,513	32.8
減価償却費	26,580,629,000	13,290,314,500	50.0	13,286,435,000	3,879,500	0.0
その他	3,597,706,580	288,250,793	8.0	363,455,249	△ 75,204,456	△ 20.7
営業外費用	4,599,725,000	2,027,618,632	44.1	2,254,448,839	△ 226,830,207	△ 10.1
支払利息及び 企業債取扱諸費	4,207,550,000	2,027,618,632	48.2	2,254,448,839	△ 226,830,207	△ 10.1
消費税及び地方消費税	392,158,000	0	0.0	0	0	-
雑支出	17,000	0	0.0	0	0	-
特別損失	8,289,000	9,219,357	111.2	4,446,091	4,773,266	107.4
予備費	20,000,000	0	0.0	0	0	-

(2) 資本的収支の状況

今期の資本的収入は、122億4,242万1,050円で、前年同期と比較すると、1億4,698万2,286円(1.2%)の減少となっています。

この主な理由は、一般会計出資金の減少によるもので

す。

一方、資本的支出は、209億1万3,604円で、前年同期と比較すると、2億2,393万3,175円(1.1%)の減少となっています。

この主な理由は、建設改良費の減少によるものです。

資本的収支予算の執行状況

(収入)

区分	令和5年度		執行率	前年同期収入額	比較	
	予算額	今期収入額			増△減	増減率
資本的収入	円 41,307,050,000	円 12,242,421,050	% 29.6	円 12,389,403,336	円 △ 146,982,286	% △ 1.2
建設企業債	14,843,300,000	0	0.0	0	0	-
借換債	17,007,700,000	8,503,850,000	50.0	8,166,750,000	337,100,000	4.1
一般会計出資金	3,640,474,000	3,640,474,000	100.0	4,108,919,000	△ 468,445,000	△ 11.4
国庫補助金	5,103,700,000	0	0.0	43,550,000	△ 43,550,000	皆減
工事受託金	54,236,000	17,997,805	33.2	16,145,869	1,851,936	11.5
受益者負担金	14,208,000	6,950,653	48.9	21,553,316	△ 14,602,663	△ 67.8
受益者分担金	40,980,000	26,397,170	64.4	28,993,170	△ 2,596,000	△ 9.0
工事負担金	577,808,000	586,604	0.1	0	586,604	皆増

貸付金回収金	9,913,000	1,787,000	18.0	2,706,000	△ 919,000	△ 34.0
固定資産売却代金	14,731,000	44,377,818	301.3	785,981	43,591,837	5,546.2

(支出)

区 分	令和5年度		執行率	前年同期支出額	比 較	
	予 算 額	今 期 支 出 額			増 △ 減	増 減 率
	円	円	%	円	円	%
資 本 的 支 出	70,041,649,617	20,900,013,604	29.8	21,123,946,779	△ 223,933,175	△ 1.1
建設改良費	25,409,939,617	3,233,457,162	12.7	3,893,872,171	△ 660,415,009	△ 17.0
公共下水道整備費	22,951,123,802	2,701,231,260	11.8	3,386,058,202	△ 684,826,942	△ 20.2
受益者負担金業務費	18,558,000	6,326,006	34.1	4,520,165	1,805,841	40.0
排水設備整備費	1,284,948,515	290,740,524	22.6	169,087,268	121,653,256	71.9
流域下水道整備費	172,142,000	64,793,421	37.6	18,360,272	46,433,149	252.9
諸設備新設改良費	112,574,400	9,673,180	8.6	1,931,050	7,742,130	400.9
建設利息	12,600,000	6,300,000	50.0	4,100,000	2,200,000	53.7
市街化区域外 汚水処理施設整備費	857,992,900	154,392,771	18.0	309,815,214	△ 155,422,443	△ 50.2
償 還 金	44,621,423,000	17,664,337,442	39.6	17,228,174,608	436,162,834	2.5
企業債償還金	44,621,423,000	17,664,337,442	39.6	17,228,174,608	436,162,834	2.5
水洗化貸付事業費	10,287,000	2,219,000	21.6	1,900,000	319,000	16.8
貸 付 金	8,096,000	2,219,000	27.4	1,900,000	319,000	16.8
水洗便所改造資金貸付金	2,976,000	1,560,000	52.4	520,000	1,040,000	200.0
し尿浄化槽廃止 資金貸付金	5,120,000	659,000	12.9	1,380,000	△ 721,000	△ 52.2
一般会計借入金償還金	2,191,000	0	-	0	0	-
水洗便所改造資金 貸付借入金償還金	2,191,000	0	-	0	0	-

3 資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高

令和5年9月30日現在における本事業の資産、企業債、長期借入金及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

(1) 資産の現在高

ア 固定資産	7,668億9,427万6,278円
イ 流動資産	148億3,804万9,159円
計	7,817億3,232万5,437円

(2) 企業債の現在高 3,614億7,372万5,174円

(3) 長期借入金の現在高 354万8,000円

(4) 一時借入金の現在高 0円

4 令和4年度決算の状況

(1) 事業の概況

ア 公共下水道整備事業

管きよ整備については、吉鳥、観音、千田、宇品地区等で総延長1万7,254メートルの布設工事及び改良工事を行い、未整備地区の処理区域を127ヘクタール拡大しました。

ポンプ場整備については、大州、庚午、南観音、間所ポンプ場等の改良工事を行いました。

水資源再生センター整備については、千田、旭町、西部水資源再生センターの改良工事を行いました。

イ 市街化区域外汚水処理施設整備事業

特定環境保全公共下水道整備として、安佐、湯来、石

内地区で総延長2,146メートルの管きよ布設工事を行い、農業集落排水施設整備として、戸山地区で総延長751メートルの管きよ布設工事を行い、市管浄化槽整備として、浄化槽14箇所の設置工事を行いました。

(2) 収益的収支の状況

当年度の収益的収入は443億8,129万8,303円で、前年度と比較して1.1パーセントの減少となり、収益的支出は431億6,365万7,346円で、前年度と比較して0.8パーセントの増加となりました。

この結果、収益的収支は12億1,764万9,577円となり、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7億6,965万9,721円を除いた純利益は4億4,798万1,236円となりました。

(3) 資本的収支の状況

当年度の資本的収入の405億5,472万4,699円から、翌年度繰越財源充当額8億8,433万8,617円を除いた額に対し、資本的支出は597億9,45万9,299円となり、差引き200億3,907万7,447円の資金不足となりました。

この不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填しています。

令和4年度広島市下水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

区分	予算額				合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額	地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰 越額に係る財源充当額				
第1款 下水道事業収益	円	円	円	円	円	円		
	45,631,516,000	386,617,000	0	46,018,133,000	44,381,298,303	△ 1,636,834,697		
第1項 営業収益	35,948,146,000	386,617,000	0	36,334,763,000	34,671,096,180	△ 1,663,666,820		〔うち、仮受消費税及び地方 消費税 1,879,750,648円〕
第2項 営業外収益	9,680,494,000	0	0	9,680,494,000	9,703,634,221	23,140,221		〔うち、仮受消費税及び地方 消費税 4,506,106円〕
第3項 特別利益	2,876,000	0	0	2,876,000	6,567,902	3,691,902		〔うち、仮受消費税及び地方 消費税 165,334円〕

支出

区分	予算額				合計	決算額	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	不用額	備考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額	地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額					
第1款 下水道事業費用	円	円	円	円	円	円			
	43,621,846,000	1,021,045,000	0	44,642,891,000	43,163,657,346	0	1,479,233,654		
第1項 営業費用	38,342,568,000	1,021,045,000	0	39,363,613,000	38,245,360,895	0	1,118,252,105		〔うち、仮払消費税及び地 方消費税 788,001,262円〕
第2項 営業外費用	5,251,182,000	0	0	5,251,182,000	4,912,974,170	0	338,207,830		〔うち、仮払消費税及び地 方消費税 5,257,924円〕
第3項 特別損失	8,096,000	0	0	8,096,000	5,322,281	0	2,773,719		〔うち、仮払消費税及び地 方消費税 480,014円〕
第4項 予備費	20,000,000	0	0	20,000,000	0	0	20,000,000		

(収入) (支出)

44,381,298,303円 - 43,163,657,346円 = 1,217,640,957円

当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 △ 769,659,721円

純利益 447,981,236円

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		額		合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に 係 る 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額				
第1款 資本的収入	40,661,375,000	1,158,000,000	41,819,375,000	6,969,122,560	0	48,788,497,560	△ 8,233,777,091	企業債(建設企業債)の内訳 4年度財源充当額 30,054,100,000円 決算額 30,054,100,000円
第1項 企業債	30,805,700,000	629,500,000	31,435,200,000	4,166,100,000	0	35,601,300,000	△ 5,547,200,000	
第2項 一般会社出資	4,108,919,000	0	4,108,919,000	0	0	4,108,919,000	356,199,734	4年度不用額 △ 299,800,000円 翌年度繰越財源充当額 △ 5,247,400,000円
第3項 国庫補助金	5,104,200,000	528,500,000	5,632,700,000	2,803,022,560	0	8,435,722,560	△ 3,186,423,428	予算額に比べ決算額の増減 △ 5,547,200,000円
第4項 工事受託金	59,075,000	0	59,075,000	0	0	59,075,000	△ 27,980,337	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 2,826,787円〕
第5項 負担金	514,224,000	0	514,224,000	0	0	514,224,000	748,136,858	〔うち、仮受消費税及び地方消費税 26,083,367円〕
第6項 水洗化貸付事業収入	13,626,000	0	13,626,000	0	0	13,626,000	△ 8,302,000	
第7項 固定資産売却代金	55,631,000	0	55,631,000	0	0	55,631,000	△ 53,983,918	

支 出

区 分	予 算		額		合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に 係 る 繰 越 額					
第1款 資本的支出	60,693,106,000	1,158,000,000	61,851,106,000	7,838,670,063	0	69,689,776,063	9,305,738,617	674,578,147	
第1項 建設改良費	16,035,993,000	1,158,000,000	17,193,993,000	7,838,670,063	0	25,032,663,063	9,305,738,617	566,233,738	〔うち、仮払消費税及び地方消費税 1,294,833,062円〕
第2項 償還金	44,643,922,000	0	44,643,922,000	0	0	44,643,922,000	0	99,616,409	
第3項 水洗化貸付事業費	13,191,000	0	13,191,000	0	0	13,191,000	0	8,728,000	

(注) 資本的収入額(翌年度繰越財源充当額884,338,617円を除く。)が、資本的支出額に対して不足する額20,039,077,447円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額769,659,721円、繰越工事資金627,253,803円、当年度分損益勘定留保資金17,443,558,426円及び減価償立金1,198,605,497円をもって補填した。

令和4年度広島市下水道事業損益計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益

(1) 下水道使用料	18,620,213,907	
(2) 一般会計負担金	13,993,349,494	
(3) その他営業収益	<u>177,782,131</u>	32,791,345,532

2 営業費用

(1) 管きよ費	719,506,980	
(2) 水質指導費	50,381,935	
(3) ポンプ場費	2,188,384,377	
(4) 処理場費	5,500,570,357	
(5) 普及促進費	73,348,480	
(6) 水洗化貸付事業費	10,662,624	
(7) 業務費	958,815,601	
(8) 総係費	523,364,065	
(9) 特環公共下水道費	98,056,469	
(10) 農業集落排水費	220,772,557	
(11) 浄化槽費	65,033,923	
(12) 減価償却費	26,646,058,467	
(13) 資産減耗費	<u>402,403,799</u>	<u>37,457,359,634</u>

営業損失

4,666,014,102

3 営業外収益

(1) 受取利息	62,859	
(2) 負担金	60,819,130	
(3) 一般会計補助金	31,458	
(4) 長期前受金戻入	9,604,003,840	
(5) 雑収益	<u>37,024,288</u>	9,701,941,575

4 営業外費用

(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	4,396,332,686	
(2) 雑支出	<u>193,173,852</u>	<u>4,589,506,538</u>
経常利益		446,420,935

5 特別利益

(1) 過年度損益修正益	3,895,810	
(2) その他特別利益	<u>2,506,758</u>	6,402,568

6 特別損失

(1) 過年度損益修正損	4,840,387	
(2) その他特別損失	<u>1,880</u>	<u>4,842,267</u>

当年度純利益

447,981,236

前年度繰越利益剰余金

0

その他未処分利益剰余金
変動額

1,198,605,497

当年度未処分利益剰余金

1,646,586,733

令和4年度広島市下水道事業剰余金計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	剰余金											資本合計 円
	資本金			剰余金			剰余金			剰余金		
	資本金	受贈財産評価額	国庫補助金	県補助金	補助金	受益者負担金	受益者負担金	工事負担金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	減債積立金	利益剰余金合計
前年度末残高	114,644,555,718	9,245,546,957	21,432,966,611	223,100,524	202,670,890	3,199,766	6,104,662,112	283,174,807	37,495,321,667	1,198,605,497	2,423,503,549	3,622,109,046
前年度処分額	1,373,937,342	0	0	0	0	0	0	0	0	1,049,566,207	△ 2,423,503,549	△ 1,373,937,342
議会の議決による処分の額	1,373,937,342	0	0	0	0	0	0	0	0	1,049,566,207	△ 2,423,503,549	△ 1,373,937,342
減債積立金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,049,566,207	△ 1,049,566,207	0
資本金への組入れ	1,373,937,342	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,373,937,342	△ 1,373,937,342
処分後残高	116,018,493,060	9,245,546,957	21,432,966,611	223,100,524	202,670,890	3,199,766	6,104,662,112	283,174,807	37,495,321,667	2,248,171,704	0	2,248,171,704
当年度変動額	4,465,118,734	799,139	709,192	0	0	0	296,948,265	8,417,277	306,873,873	△ 1,198,605,497	1,646,586,733	447,981,236
資本剰余金の受入	0	799,139	709,192	0	0	0	296,948,265	8,417,277	306,873,873	0	0	0
減債積立金の取崩し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,198,605,497	1,198,605,497	0
一般会社資本	4,465,118,734	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度末残高	120,483,611,794	9,246,346,096	21,433,675,803	223,100,524	202,670,890	3,199,766	6,401,610,377	291,592,084	37,802,195,540	1,049,566,207	1,646,586,733	2,696,152,940

令和4年度広島市下水道事業剰余金処分計算書

	資本金	剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	120,483,611,794	37,802,195,540	1,646,586,733
議会の議決による処分額	1,198,605,497	0	△ 1,646,586,733
減債積立金の積立	0	0	△ 447,981,236
資本金への組入れ	1,198,605,497	0	△ 1,198,605,497
処分後残高	121,682,217,291	37,802,195,540	0

令和4年度広島市下水道事業貸借対照表
(令和5年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		52,272,954,763
ロ 建 物	40,029,023,301	
減価償却累計額	<u>△ 28,119,449,249</u>	11,909,574,052
ハ 構 築 物	1,137,556,825,606	
減価償却累計額	<u>△ 511,557,678,632</u>	625,999,146,974
ニ 機 械 及 び 装 置	167,793,979,746	
減価償却累計額	<u>△ 107,433,125,496</u>	60,360,854,250
ホ 車 両 運 搬 具	81,205,368	
減価償却累計額	<u>△ 64,798,445</u>	16,406,923
ヘ 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	130,964,961	
減価償却累計額	<u>△ 105,683,948</u>	25,281,013
ト 建 設 仮 勘 定		<u>8,476,150,947</u>

759,060,368,922

(2) 無形固定資産

イ 地 上 権		909,417
ロ 施 設 利 用 権		4,542,907,700
ハ 電 話 加 入 権		16,510,003
ニ ソ フ ト ウ ェ ア		1
ホ 著 作 権		<u>639,997</u>

4,560,967,118

(3) 投資その他の資産

イ 水 洗 便 所 改 造 資 金 貸 付 金		3,474,000
ロ し 尿 浄 化 槽 廃 止 資 金 貸 付 金		3,679,000
ハ 出 資 金		132,175,000
ニ 破 産 更 生 債 権 等	2,562,836	
貸 倒 引 当 金	<u>△ 2,001,838</u>	<u>560,998</u>

139,888,998

投資その他の資産合計

763,761,225,038

固定資産合計

2 流動資産

(1) 現金預金		7,302,607,051
(2) 未収金	2,342,825,560	
貸倒引当金	<u>△ 95,357,313</u>	2,247,468,247
(3) 有価証券		6,000,000
(4) 前払金		<u>1,570,901,102</u>

流動資産合計

11,126,976,400

資産合計

774,888,201,438

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		324,991,059,275
ロ その他の企業債		<u>136,604,714</u>

325,127,663,989

企業債合計

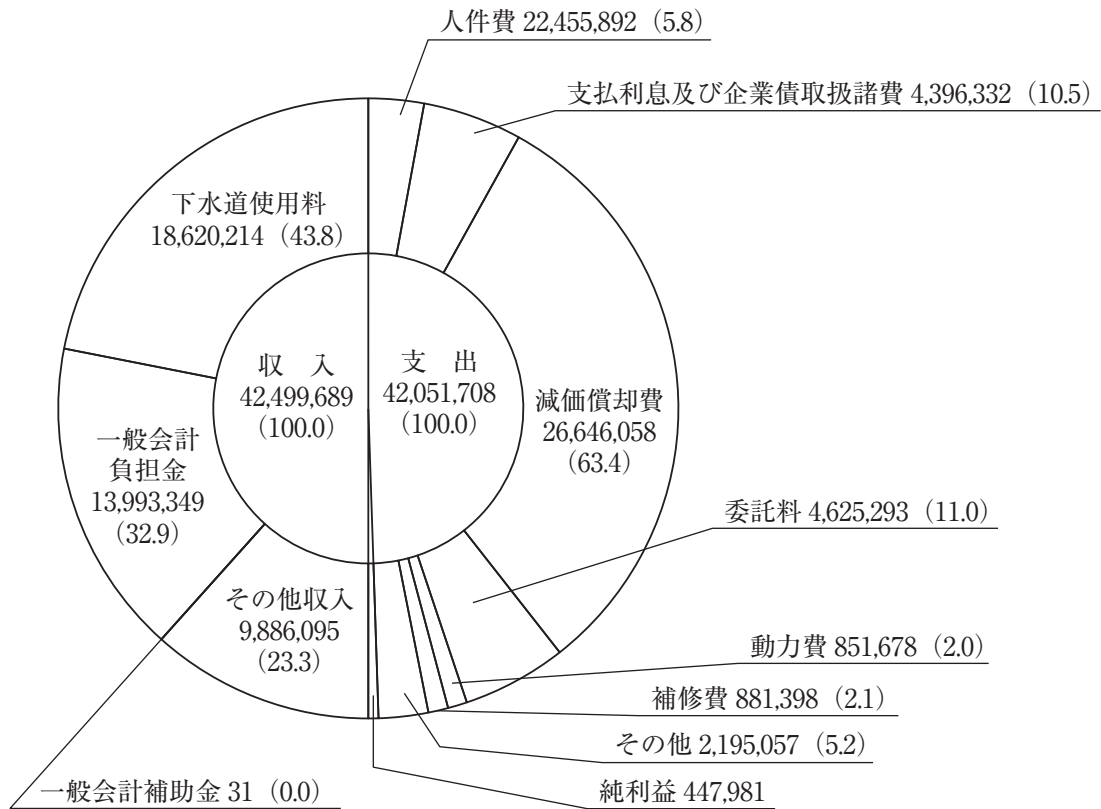
(2) 長期借入金

イ	水洗便所改造資金 貸付借入金	2,198,000		
ロ	し尿浄化槽廃止資金 貸付借入金	<u>1,350,000</u>		
	長期借入金合計		<u>3,548,000</u>	
	固定負債合計			325,131,211,989
4	流動負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	44,598,852,530		
ロ	その他の企業債	<u>22,567,937</u>		
	企業債合計		44,621,420,467	
(2)	未払金		7,853,059,471	
(3)	前受金		1,400,697	
(4)	引当金			
イ	賞与引当金	<u>182,034,000</u>		
	引当金合計		182,034,000	
(5)	その他流動負債		<u>534,361,859</u>	
	流動負債合計			53,192,276,494
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
イ	受贈財産評価額	81,243,169,174		
	収益化累計額	<u>△ 44,518,683,557</u>	36,724,485,617	
ロ	国庫補助金	327,636,856,831		
	収益化累計額	<u>△ 163,852,572,099</u>	163,784,284,732	
ハ	県補助金	7,899,909,378		
	収益化累計額	<u>△ 3,095,907,723</u>	4,804,001,655	
ニ	受益者負担金	10,161,370,028		
	収益化累計額	<u>△ 5,500,758,569</u>	4,660,611,459	
ホ	受益者分担金	1,398,088,945		
	収益化累計額	<u>△ 308,238,193</u>	1,089,850,752	
ヘ	工事負担金	47,203,431,512		
	収益化累計額	<u>△ 22,809,246,264</u>	24,394,185,248	
ト	その他長期前受金	249,092,127		
	収益化累計額	<u>△ 123,758,909</u>	125,333,218	
	長期前受金合計		<u>235,582,752,681</u>	
	繰延収益合計			<u>235,582,752,681</u>
	負債合計			<u>613,906,241,164</u>
資 本 の 部				
6	資本金			120,483,611,794
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
イ	受贈財産評価額	9,246,346,096		
ロ	国庫補助金	21,433,675,803		
ハ	県補助金	223,100,524		
ニ	受益者負担金	202,670,890		
ホ	受益者分担金	3,199,766		
ヘ	工事負担金	6,401,610,377		
ト	その他資本剰余金	<u>291,592,084</u>		
	資本剰余金合計		37,802,195,540	
(2)	利益剰余金			

イ 減 債 積 立 金	1,049,566,207		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>1,646,586,733</u>		
利 益 剰 余 金 合 計		<u>2,696,152,940</u>	
剰 余 金 合 計			<u>40,498,348,480</u>
資 本 合 計			<u>160,981,960,274</u>
負 債 資 本 合 計			<u>774,888,201,438</u>

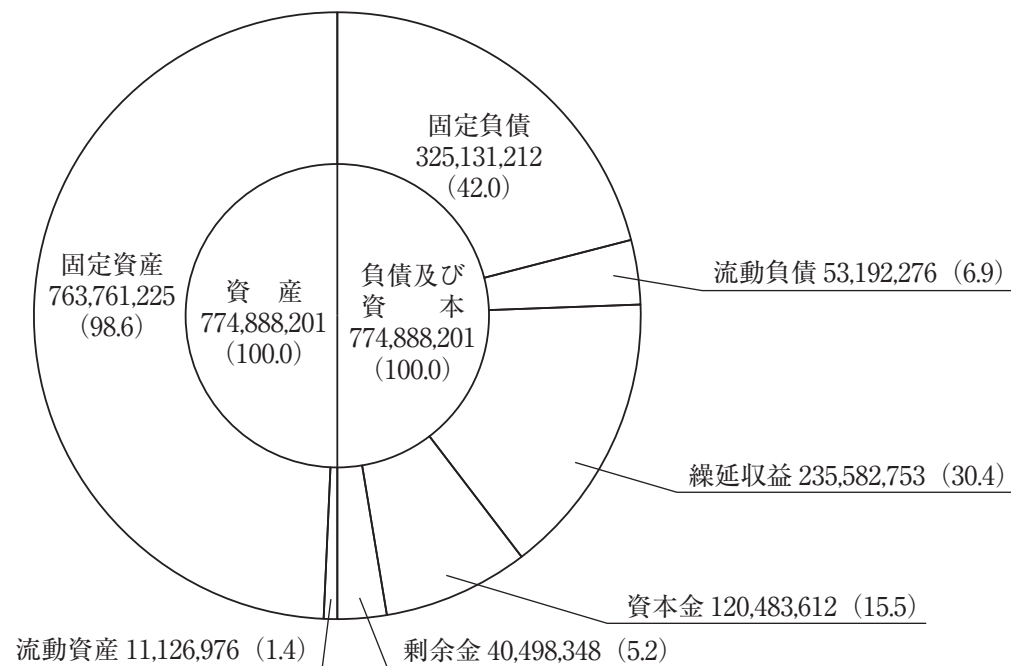
令和4年度広島市下水道事業損益収支図表

(単位：千円、%)



令和4年度広島市下水道事業貸借対照図表

(単位：千円、%)



令和5年度第1回広島市安芸市民病院事業の業務状況

1 事業の概況

令和5年度上半期（自令和5年4月1日至同年9月30日）における広島市安芸市民病院事業の概況は、次のとおりです。

(1) 患者の利用状況

今期の入院患者の延数は2万1,642人で、前年同期に比べ1,875人（8.0%）減少しました。

また、外来患者の延数は1万9,968人で、前年同期に比べ2,081人（9.4%）減少しました。

患者数の比較

区分	年度	令和5年度 上半期	令和4年度 上半期	比較	
				増△減	増減率
入院	延数	21,642人	23,517人	△1,875人	△8.0%
	一日平均	118.3	128.5	△10.2	△7.9%
外来	延数	19,968	22,049	△2,081	△9.4%
	一日平均	161.0	179.3	△18.3	△10.2%
合計	延数	41,610	45,566	△3,956	△8.7%
	一日平均	279.3	307.8	△28.5	△9.3%

(2) 工事の状況

今期の工事の状況は、次表のとおりです。

工 事 名	本年度施行内容	本年度工事費	着工年月日	完了(予定)年月日
機能訓練棟解体その他工事	同左	円 105,975,000	R4.12.16	R5.7.7
A館（仮称）新築その他工事	同左	572,160,600	R5.6.16	R9.3.15
A館（仮称）新築その他エレベーター設備工事	準備工事	0	R5.6.22	R7.6.30
A館（仮称）新築その他機械設備工事	準備工事	0	R5.7.10	R9.3.15
A館（仮称）新築その他工事監理業務	同左	6,217,794	R5.7.26	R9.3.15
A館（仮称）新築その他電気設備工事	準備工事	0	R5.8.8	R9.3.15
合 計		684,353,394	-	-

(3) 医療機器の整備状況

今期の医療機器の整備の状況は、該当ありません。

今期の収益的収入は10億3,404万5,525円で、前年同期に比べ3.5%減少しました。

2 経理の状況

令和5年度上半期の予算執行状況は、次のとおりです。

また、収益的支出は9億2,947万6,776円で、前年同期に比べ3.3%増加しました。

(1) 収益的収支の状況

収 入

区 分	令 和 5 年 度			前年同期収入	比 較	
	予 算 額	収 入 額	執行率		増 △ 減	増減率
病 院 事 業 収 益	円 2,200,611,000	円 1,034,045,525	% 47.0	円 1,071,404,507	円 △ 37,358,982	% △ 3.5
医 業 収 益	2,000,766,000	944,535,359	47.2	981,678,742	△ 37,143,383	△ 3.8
入 院 収 益	1,408,124,000	661,000,835	46.9	683,637,447	△ 22,636,612	△ 3.3
外 来 収 益	489,302,000	235,647,546	48.2	245,834,759	△ 10,187,213	△ 4.1
そ の 他 医 業 収 益	103,340,000	47,886,978	46.3	52,206,536	△ 4,319,558	△ 8.3
医 業 外 収 益	198,893,000	89,282,578	44.9	89,583,778	△ 301,200	△ 0.3
特 別 利 益	952,000	227,588	23.9	141,987	85,601	60.3

支 出

区 分	令 和 5 年 度			前年同期支出	比 較	
	予 算 額	支 出 額	執行率		増 △ 減	増減率
病 院 事 業 費	円 2,200,215,000	円 929,476,776	% 42.2	円 900,069,243	円 29,407,533	% 3.3
医 業 費 用	2,160,782,000	916,850,874	42.4	889,280,052	27,570,822	3.1
給 与 費	11,438,000	3,592,425	31.4	3,536,182	56,243	1.6

経 費	2,082,218,000	913,258,449	43.9	885,743,870	27,514,579	3.1
そ の 他	67,126,000	0	0.0	0	0	-
医 業 外 費 用	30,757,000	9,922,812	32.3	9,799,365	123,447	1.3
特 別 損 失	3,676,000	2,703,090	73.5	989,826	1,713,264	173.1
予 備 費	5,000,000	0	0.0	0	0	-

(2) 資本的収支の状況

今期の資本的収入は1億3,243万4,000円で、前年同期に比べ31.7%減少しました。

また、資本的支出は1億6,975万3,457円で、前年同期に比べ139.1%増加しました。

収 入

区 分	令 和 5 年 度			前年同期収入	比 較	
	予 算 額	収 入 額	執行率		増 △ 減	増減率
資 本 的 収 入	円 906,734,000	円 132,434,000	% 14.6	円 193,805,000	円 △ 61,371,000	% △ 31.7
企 業 債	788,500,000	15,900,000	2.0	77,400,000	△ 61,500,000	△ 79.5
負 担 金	116,534,000	116,534,000	100.0	116,405,000	129,000	0.1
固 定 資 産 売 却 代 金	1,700,000	0	0.0	0	0	-

支 出

区 分	令 和 5 年 度			前年同期支出	比 較	
	予 算 額	支 出 額	執行率		増 △ 減	増減率
資 本 的 支 出	円 916,859,000	円 169,753,457	% 18.5	円 70,989,105	円 98,764,352	% 139.1
建 設 改 良 費	788,500,000	105,975,000	13.4	0	105,975,000	皆増
改 良 費	788,500,000	105,975,000	13.4	0	105,975,000	皆増
資 産 購 入 費	0	0	-	0	0	-
企 業 債 償 還 金	128,359,000	63,778,457	49.7	70,989,105	△ 7,210,648	△ 10.2

3 資産、企業債及び長期借入金の現在高

令和5年9月30日現在の資産、企業債及び長期借入金の現在高は、次表のとおりです。

区 分	金 額
資 産 の 現 在 高	円 固 定 資 産 2,940,044,793
	円 流 動 資 産 467,295,871
	円 計 3,407,340,664
企 業 債 の 現 在 高	1,171,526,924
長 期 借 入 金 の 現 在 高	41,908,733

4 令和4年度決算の状況

令和4年度決算の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

事業収益は、21億7,170万7,186円で、前年度と比較して5.663万931円(2.7%)増加しました。このうち、入院・外来収益の合計は、19億1,086万5,677円で、入院・外来の1人1日当たり収入の増等により、前年度と比較して6,582万6,463円(3.6%)増加しました。

一方、事業費用は、21億6,999万9,391円で、前

年度と比較して5,361万5,281円(2.5%)増加しました。費用が増加した主な理由は、外来収益の増加に伴い診療報酬交付金が増加したこと等により、負担金補助及び交付金が前年度と比較して7,238万1,384円(3.8%)増加したこと等によるものです。

この結果、収益的収支は170万7,795円の純利益となり、130万7,855円の赤字であった前年度と比較して収支が301万5,650円改善しました。

(2) 資本的収支の状況

資本的収入は、3億6,360万4,412円に対して、資本的支出は、3億2,832万2,612円ですが、資本的収入のうち7,740万円は前年度財源充当額であるため、4,211万8,200円の資本的収支不足額を生じました。この不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

(3) 欠損金処理の状況

未処理欠損金は、前年度からの繰越欠損金5億5,794万3,601円から当年度純利益170万7,795円を差し引き、5億5,623万5,806円となりました。この欠損金は、令和5年度に繰り越しました。